

分析報告書

発行年月日：2021年 7月 7日

御報告先：株式会社ジェーエーシー 様

御依頼者：株式会社ジェーエーシー 様

業 務 名：-

採 取 区 分：御依頼者持込

試料採取日：2021年6月25日 9時00分

試料受付日：2021年6月25日

宮城県計量証明事業登録 濃度 H10-001 号
 環境保全株式会社 仙台支店
 〒984-0002 宮城県仙台市若林区卸町東1-3-12
 TEL 022-781-5404
 FAX 022-781-5405
 分析責任者 石澤 龍一



御依頼の試料について分析した結果、下記の通りであることを報告致します。

試料採取場所	-	
試料名	原水	
分析の対象	分析の結果	分析の方法
生物化学的酸素要求量 (BOD)	150 mg/L	JIS K0102 21 及び JIS K0102 32.3 隔膜電極法
化学的酸素要求量 (COD)	89 mg/L	JIS K0102 17 滴定法
以下余白		
備考		

環境保全㈱

分析報告書

発行年月日：2021年 7月 7日

御報告先：株式会社ジェーエーシー 様

御依頼者：株式会社ジェーエーシー 様

業 務 名：-

採 取 区 分：御依頼者持込

試料採取日：2021年6月25日 9時00分

試料受付日：2021年6月25日

宮城県計量証明事業登録 濃度 H10-001 号
 環境保全株式会社 仙台支店
 〒984-0002 宮城県仙台市若林区卸町東1-3-12
 TEL 022-781-5404
 FAX 022-781-5405
 分析責任者 石澤 龍一



御依頼の試料について分析した結果、下記の通りであることを報告致します。

試料採取場所	-	
試料名	微生物処理	
分析の対象	分析の結果	分析の方法
生物化学的酸素要求量 (BOD)	230 mg/L	JIS K0102 21 及び JIS K0102 32.3 隔膜電極法
化学的酸素要求量 (COD)	4100 mg/L	JIS K0102 17 滴定法
浮遊物質 (SS)	24000 mg/L	昭和46年12月28日環境庁告示第59号 付表9 ガラス繊維ろ過重量法
窒素含有量	290 mg/L	JIS K0102 45.2 紫外線吸光光度法
リン含有量	67 mg/L	JIS K0102 46.3.1 ペルオキシ二硫酸カリウム分解法
大腸菌群数 (平板法)	120 個/cm ³	昭和37年12月17日厚生省、建設省令第1号 定型的集落数平均値法
ノルマルヘキサン抽出物質含有量	7.7 mg/L	昭和49年9月30日環境庁告示第64号 付表4 抽出重量法
以下余白		
備 考		

環境保全(株)



計量証明書

発行年月日：2021年 7月 7日

御報告先：株式会社ジェーエーシー 様

御依頼者：株式会社ジェーエーシー 様

業 務 名：一

採 取 区 分：御依頼者持込

試料採取日：2021年6月25日 9時00分

試料受付日：2021年6月25日

環境保全株式会社
〒036-0164 青森県平川市松崎西田 41-10
TEL 0172-43-1100 FAX 0172-43-1166

宮城県計量証明事業登録 濃度H10-001 号
環境保全株式会社仙台支店
〒984-0002 宮城県仙台市若林区御町東 1-3-12
TEL 022-781-5404 FAX 022-781-5405
環境計量士 石澤 龍一
(第環 4632 号)

御依頼の試料について計量した結果、下記の通りであることを証明致します。

試料採取場所	一	
試料名	処理水	
計量の対象	計量証明の結果	計量の方法
生物化学的酸素要求量 (BOD)	1.4 mg/L	JIS K0102 21 及び JIS K0102 32.3 隔膜電極法
化学的酸素要求量 (COD)	7.2 mg/L	JIS K0102 17 滴定法
以下余白		
備 考		

弊社の同意なしに、本計量証明書の一部だけを複写することはできません。 環境保全(株)

分析報告書

発行年月日：2021年 7月 7日

御報告先：株式会社ジェーエーシー 様

御依頼者：株式会社ジェーエーシー 様

業 務 名：－

採 取 区 分：御依頼者持込

試料採取日：2021年6月25日 9時00分

試料受付日：2021年6月25日

宮城県計量証明事業登録 濃度 H10-001 号
 環境保全株式会社 仙台支店
 〒984-0002 宮城県仙台市若林区御町東1-3-12
 TEL 022-781-5404
 FAX 022-781-5405
 分析責任者 石澤 龍一



御依頼の試料について分析した結果、下記の通りであることを報告致します。

試料採取場所	－	
試料名	防火用池	
分析の対象	分析の結果	分析の方法
水素イオン濃度 (pH)	7.8 (20℃)	JIS K0102 12.1 ガラス電極法
生物学的酸素要求量 (BOD)	2.6 mg/L	JIS K0102 21 及び JIS K0102 32.3 隔膜電極法
浮遊物質 (SS)	8 mg/L	昭和46年12月28日環境庁告示第59号 付表9 ガラス繊維ろ過重量法
大腸菌群数 (平板法)	63 個/cm ³	昭和37年12月17日厚生省・建設省令第1号 定型的集落数平均値法
ホルマリン抽出物質含有量	<0.5 mg/L	昭和49年9月30日環境庁告示第64号 付表4 抽出重量法
以下余白		
備 考		

環境保全(株)